国立国会図書館デジタルコレクションでの会誌公開に関する回答票

(2021年11月版)

記入日	年月日
申請代表者名	
学会名	
学会連絡先(E-mail 等)	
学会誌名	
学会誌刊行開始年月	年月

回答方法

- ※下記のいずれかをお選びください。できるかぎり1による回答をお願いします。
- 1) グーグルフォームでの回答

https://forms.gle/rQrUuNcPKYciasUH9

※日本歴史学協会ホームページ内「若手研究者問題」のページにリンク先を掲載しておりますので、そちらからご回答ください。

http://www.nichirekikyo.com/young_researchers/young_researchers.html

2) 回答票の電子メール送付

日本歷史学協会若手研究者問題特別委員会

nichirekikyowakate@gmail.com

国立国会図書館デジタルコレクションでのインターネット公開の場合、対象の冊子全体での公開となります。巻号に収録された個別の論説・書評などの公開・非公開の選択はできません。また、ある巻号の一部の論説等の著作物が著作権法上、公開に問題がある場合には、その巻号全体が公開できません。著作権につきましては、会誌を発行する団体が対応することになります。

国立国会図書館デジタルコレクションは、現時点では、J-Stage での公開とは異なり、全文検索機能に対応していません。

また、国立国会図書館のデジタル化対象雑誌は「刊行後5年」を目安としており、デジタル化およびその公開は、刊行後5年を経た巻号が対象となります。本回答票以降のデジ

タル化された巻号以降の巻号も、(1) -b) の設問でデジタル化および公開を希望された場合には、その都度の申請は不要です。
(1) 国立国会図書館がすでにデジタル化したコンテンツを国立国会図書館デジタルコレクションでインターネット公開することに同意しますか。希望する選択肢の()内にチェック(✓)を入れてください。ただし、刊行後5年を経た巻号が対象となります。
() 同意する () 同意しない
「同意する」と回答した団体のみお答えください。 a) 公開巻号について希望する選択肢の() 内にチェック(√) を入れてください。 () デジタル化された巻号をすべて公開する () 一部巻号のみ公開する
公開希望巻号巻号(年月)~巻号(年月) ※どの巻号がすでに国立国会図書館によってデジタル化されているかどうかは、「国立国会図書館オンライン」で確認可能です。もしご不明な場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。国立国会図書館の担当部署につなぎます。
b) 本申請で公開を申請した以降の巻号についても、今後、国立国会図書館でのデジタル化と同巻号の国立国会図書館デジタルコレクションでのインターネット公開を希望しますか。希望する選択肢の()内にチェック(✔)を入れてください。
() 和主する () 和主しない
(2) 貴学会刊行雑誌のうち <u>未デジタル化の巻号について</u> 、今後、国立国会図書館での デジタル化とその国立国会図書館デジタルコレクションでのインターネット公開 を希望しますか。希望する選択肢の()内にチェック(√)を入れてください。

「希望する」と回答した団体のみお答えください。

a) 公開巻号について希望する選択肢の()内にチェック(✔)を入れてください。

() 希望する () 希望しない

ただし、公開は刊行より5年後となります。
() デジタル化された巻号をすべて公開する
() 一部巻号のみ公開する
公開希望巻号巻号年月以降
() そのほか:
(3) もし学会誌のデジタル化されたコンテンツが国立国会図書館の館内閲覧のみに限定されていた場合、その限定を解除し、国立国会図書館デジタル化資料送信サービス参加館へ送信することに同意しますか。希望する選択肢の()内にチェック(✔)を入れてください。
() 同意する () 同意しない
(4) 会誌に掲載された論説等の著作権についてどのように処理されていますか。差支 えない範囲で回答にご協力ください。
a)巻号(年月)以降、著者に対して著作権を学会に譲渡する旨の承諾書の提出を求めている。
b) 以下の媒体で著者に対して著作権を学会に譲渡するように呼びかけている。該 当する選択肢の () 内にチェック (✔) を入れてください。
() 学会ホームページ () 学会誌 () 呼びかけていない
c) そのほか:

問い合わせ先

日本歴史学協会若手研究者問題特別委員会 nichirekikyowakate@gmail.com